

2026 年 9 月 16 日

「J-Startup CENTRAL」選定エリアを富山県・石川県まで拡大します ～北陸地域のスタートアップも支援します～

中部経済産業局は、日本を代表する有望なスタートアップ企業群を支援する「J-Startup」プログラムの地域版である「J-Startup CENTRAL」の選定エリアを、従来の愛知県、岐阜県、三重県及び静岡県に加え、新たに富山県及び石川県まで拡大します。
これにより、中部・北陸地域におけるスタートアップ支援の広域連携を強化し、地域発スタートアップの成長を一層促進してまいります。
なお、2026 年度中に「J-Startup CENTRAL」企業の次期選定を実施予定です。

1. 「J-Startup CENTRAL」選定エリア拡大の趣旨

経済産業省では 2018 年より「J-Startup」プログラムを開始し、全国の有望なスタートアップに対して官民連携による集中支援を行っています。さらに 2020 年には、地域発スタートアップの創出・成長及び地域エコシステムの強化を目的として「J-Startup 地域版」を展開してきました。

「J-Startup CENTRAL」は、2020 年度に愛知・名古屋及び浜松地域を選定エリアとしてスタートしました。2025 年度より岐阜県・三重県・静岡県全域まで選定エリアを拡大し、地域発スタートアップの成長支援及びロールモデル創出に取り組んできたところです。

近年、北陸地域においても行政、大学等研究機関、民間企業等によるスタートアップ支援施策が充実し、スタートアップ創出の動きが活発化しています。

こうした状況を踏まえ、中部経済産業局は、「J-Startup CENTRAL」の選定エリアを新たに富山県及び石川県まで拡大し、広域的なスタートアップ支援体制の強化を図ることとしました。

今後は、選定エリアの拡大により、選定対象企業の裾野を拡大するとともに、北陸地域の強みである多様な製造業の集積を活かしたスタートアップの成長支援を強化します。

また、既存の選定企業との連携や、地域内外の支援機関との協働によって、広域的なスタートアップ・エコシステムの発展を目指します。

なお、2026 年度中に「J-Startup CENTRAL」企業の次期選定を実施予定です。選定プロセスや時期等の詳細につきましては、後日、中部経済産業局のホームページにて公表します。

2. 「J-Startup CENTRAL」の概要

経済産業省の「J-Startup」プログラムの地域展開として、中部地域からグローバルな活躍を目指すスタートアップの集中支援を行ってきました。これまでに有望なスタートアップを選定し（J-Startup CENTRAL 選定企業の総数は 55 社）、集中支援を行うことで、選定企業の飛躍的な成長の実現に向けて取り組んでいます。



3. 支援内容

J-Startup CENTRAL 選定企業に対しては、以下のような支援を実施しています。

- ・政府調達における入札機会の拡大(全ての政府調達案件にて入札が可能)
- ・国、地方自治体等の各種支援制度における優遇(補助金加点措置等)
- ・日本政策金融公庫における融資制度
- ・広報支援、PR 機会の提供
- ・「J-Startup CENTRAL」ロゴの使用
- ・サポーター企業との連携 等

参考) J-Startup の概要はこちら

<https://www.j-startup.go.jp/>

(お問合せ先)

中部経済産業局 地域経済部 イノベーション推進課長 川口

担当: 竹川

電話: 052-951-2774(直通)

メール: bzI-chb-innovation@meti.go.jp